

令和2年度  
歳入歳出決算補充説明書

戦略企画部

## 令和2年度歳入歳出決算概要説明

戦略企画部所管の事務事業にかかる令和2年度三重県歳入歳出決算の概要について、お手元の「令和2年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」によりご説明申し上げます。

令和2年度の戦略企画部関係の歳入につきましては、

予算現額 11億5,675万3,000円

調定額 11億3,113万4,670円

収入済額 11億3,113万4,670円

となっています。

一方、歳出につきましては、

予算現額 23億8,689万1,000円

支出済額 23億3,270万2,964円

不用額 5,418万8,036円

となっています。

それでは、歳入の詳細につきまして、ご説明申し上げます。

まず、80頁の第9款「国庫支出金」第2項「国庫補助金」第1目「総務費補助金」ですが、当部関係は、予算現額6,601万円に対し、調定額、収入済額とも5,883万6,853円となっています。

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地方創生推進交付金	4,535,000	P81 11行
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	54,301,853	P83 3行
合 計	58,836,853	

次に、110 頁の第 3 項「委託金」第 1 目「総務費委託金」ですが、当部関係は、予算現額 10 億 4,702 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 10 億 2,779 万 5,250 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
統計調査委託金	1,027,795,250	P111 15 行
合 計	1,027,795,250	

次に、120 頁の第 10 款「財産収入」第 1 項「財産運用収入」第 2 目「利子及び配当金」ですが、当部関係は、予算現額 4,000 円に対し、調定額、収入済額とも 3,723 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
利子収入	3,723	P121 7 行
合 計	3,723	

次に、122 頁の第 2 項「財産売払収入」第 4 目「有価証券売払収入」ですが、予算現額 100 万円に対し、調定額、収入済額とも 100 万円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
有価証券売払収入	1,000,000	P123 11 行
合 計	1,000,000	

次に、124 頁の第 11 款「寄附金」第 1 項「寄附金」第 2 目「総務費寄附金」ですが、当部関係は、予算現額 196 万円に対し、調定額、収入済額とも 283 万 9,906 円となっています。

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額 (円)	説明書
学生奨学金支援寄附金	1,950,000	P125 7 行
新型コロナ克服みえ支え愛募金寄附金	889,906	P125 11 行
合 計	2,839,906	

次に、128 頁の第 12 款「繰入金」第 2 項「基金繰入金」第 1 目「基金繰入金」のうち当部関係は、予算現額 27 万 4,000 円に対し、調定額、収入済額とも 11 万 260 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
基金繰入金 (伊勢志摩サミット基金繰入金)	110,260	P129 7 行
合 計	110,260	

次に、130 頁の第 13 款「繰越金」第 1 項「繰越金」第 1 目「繰越金」のうち当部関係は、予算現額 1,274 万 6,000 円に対し、調定額、収入済額とも 1,274 万 6,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
繰越金	12,746,000	P131 4 行
合 計	12,746,000	

次に、144 頁の第 14 款「諸収入」第 8 項「雑入」第 2 目「雑入」のうち当部関係は、予算現額 1,073 万 7,000 円に対し、調定額、収入済額とも 1,080 万 2,475 円となっています。

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額 (円)	説明書
雑入	1,247,453	P145 14 行
広告収入	9,555,022	P147 1 行
合 計	10,802,475	

148 頁の第 6 目「違約金及び延納利息」のうち当部関係は、予算現額 0 円に対し、調定額、収入済額とも 203 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
違約金	203	P149 4 行
合 計	203	

150 頁の第 15 款「県債」第 1 項「県債」第 1 目「総務債」のうち当部関係は、予算現額 1,700 万円に対し、調定額、収入済額とも 1,700 万円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
インターネット情報提供推進事業費充当	17,000,000	P153 16 行
合 計	17,000,000	

続きまして、歳出の詳細につきましてご説明申し上げます。

まず、190 頁の第 2 款「総務費」第 2 項「企画費」のうち、当部関係は、

予算現額	12 億 5,782 万 9,000 円
支出済額	12 億 2,400 万 9,665 円
不用額	3,381 万 9,335 円

となっています。

190 頁の第 1 目「企画調整費」は、予算現額 8 億 5,545 万 3,000 円に対し、支出済額 8 億 4,429 万 9,718 円で、不用額は 1,115 万 3,282 円となっています。

支出済額の主なものは、戦略企画部職員の人件費、全国知事会の分担金などに要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業目	支出済額 (円)	説明
給与費	800,902,317	知事、副知事、戦略企画部職員（統計課を除く）の人件費
戦略企画費	19,122,855	会計年度任用職員の人件費、消耗品購入、複写機利用料などに要した経費
広域連携推進費	15,408,846	全国知事会にかかる分担金、旅費など
その他	8,865,700	・調整諸費 ・中部圏・近畿圏連携強化費 ・調整事業費
合計	844,299,718	

192 頁の第 2 目「東京事務所諸費」は、予算現額 2,312 万 3,000 円に対し、支出済額 2,253 万 918 円で、不用額 59 万 2,082 円となっています。

支出済額は、国会、省庁等との連絡調整、情報収集及び情報発信等を行う東京事務所の管理運営に要した経費です。

事業目	支出済額 (円)	説明
東京事務所費	22,530,918	東京事務所の管理運営に要した経費
合計	22,530,918	

194 頁の第 3 目「企画費」は、予算現額 8,635 万 5,000 円に対し、支出済額 7,574 万 4,513 円、不用額 1,061 万 487 円となっています。

支出済額の主なものは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う学生への食事券の配付に要した経費などで、その内訳は次のとおりです。

事業目	支出済額 (円)	説明
高等教育機関連携推進事業費	31,417,877	奨学金などを受給している学生に対する食事券の配付等に要した経費
地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費	29,013,459	大学生等の奨学金返還額の一部を助成するための基金積立などに要した経費
行動計画推進費	8,630,026	「第三次行動計画」の進行管理などに要した経費
県勢振興推進費	6,683,151	県政推進に必要な情報収集（みえ県民意識調査）などに要した経費
合計	75,744,513	

194 頁の第 4 目「広聴広報費」は、予算現額 2 億 8,874 万 4,000 円に対し、支出済額 2 億 7,757 万 9,342 円、不用額 1,116 万 4,658 円となっています。

支出済額の主なものは、県政だより みえの発行など各種広聴広報事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業目	支出済額 (円)	説明
広報費	233,509,322	県政だより みえの発行、新聞広告及びテレビ、ラジオ、インターネットなどによる広報事業に要した経費
広聴費	17,666,891	県庁舎受付案内業務、e-モニター（電子アンケート）などの広聴事業に要した経費
広聴広報アクションプラン推進事業費	16,790,278	県の認知度向上、イメージアップを図るため実施したプロモーション活動などに要した経費
報道費	9,612,851	報道機関との連絡調整などに要した経費
合計	277,579,342	

196 頁の第 6 目「情報公開費」は、予算現額 415 万円 4,000 円に対し、支出済額 385 万 5,174 円で、不用額 29 万 8,826 円となっています。

支出済額は、情報公開制度や個人情報保護制度の運用に要した経費です。

事業目	支出済額 (円)	説明
情報公開・個人情報保護制度運営費	3,855,174	情報公開制度及び個人情報保護制度の運用に要した経費
合計	3,855,174	

最後に、198 頁の第 3 項「統計調査費」は、

予算現額 11 億 2,906 万 2,000 円

支出済額 11 億 869 万 3,299 円

不用額 2,036 万 8,701 円

となっています。



198 頁の第 1 目「統計調査総務費」は、予算現額 2 億 4,253 万 5,000 円に対し、支出済額 2 億 4,051 万 6,908 円で、不用額は 201 万 8,092 円となっています。

支出済額の主なものは、統計課職員の人件費、統計情報の提供や分析などに要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業目	支出済額（円）	説明
統計関係総務費	238,920,674	統計課職員の人件費等、統計課運営に要した経費
その他	1,596,234	・統計情報の高度利用・効率化推進費 ・統計調査員対策費 ・マクロ経済分析調査費
合計	240,516,908	

200 頁の第 2 目「統計調査費」は、予算現額 8 億 8,652 万 7,000 円に対し、支出済額 8 億 6,817 万 6,391 円で、不用額 1,835 万 609 円となっています。

支出済額は、各種統計調査の実施に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業目	支出済額（円）	説明
人口経済統計費	846,163,248	国勢調査及び労働力や社会、経済活動に関する諸統計調査に要した経費
勤労統計費	13,304,788	毎月勤労統計調査に要した経費
農林統計費	4,295,933	農林業センサスに要した経費
その他	4,412,422	・人口推計調査費 ・学事統計費 ・鉱工業生産指数費
合計	868,176,391	

以上をもちまして、戦略企画部関係の令和 2 年度歳入歳出決算の概要説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。